



いっちらし
〜君の「レポート」〜

スクールサポーター
(臨床心理士・公認心理師)
小林 真理

ルビ付き

先月の『いっちらし』で、読みの学習障害のある子どもに対して、漢字にふりがなをふることで対応していること、学びの意味は何か、ということを書きました。今月は、町内の学校現場で実際に行われている、より具体的な内容について触れていきたいと思えます。

今回登場するのは、先月同様の読みの困難を抱えている一君です。一君は学習に対してやる気があり、何でも一生懸命頑張る子でした。ですが、小学校高学年の頃から、「やっても成績がついてこない」「書く量が増えて時間内に終わらない」「漢字が増えて読めないことが多くなった」といった理由から、机に伏せて取り組まなくなったり、「なんのために学校に行くんだ」といった、ネガティブな発言が出てくるようになりました。この頃から、教科書の漢字にも家庭でふりがなをふってもらう、テストはふりがなのふってある「ルビ付き」のものを使うなど

の工夫で一君のやる気は徐々に回復していききました。中学に進学し、「ふりがなさえふってあれば、なんとかなる」という自信をもった一君は新生活にも勉強にも前向きに取り組んでいました。中学側も普段の小テストや定期テストにふりがなをふり、合理的配慮をしていました。しかし、ある時「これ、ふりがな、ふってないじゃん」と困った様子の一君からの訴えがあったそうです。担当の先生は、「え、ふってあるよ」と驚きました。が、真剣に訴えてくる一君の切迫した様子は、ふざけているようにはみえなかったようです。問題用紙を確認すると確かにふりがなはふってありました。疑問に思い振り返ると、この時は一般的な「ルビ付き」の機能で、一括してふりがなをふっていたようです。一君曰く、「漢字とふりがなが一緒にあってわからなかった」とのことでした。これを機会に、中学では行間の工夫、様々な書体のふりがなを試す、時には手書きでふりがなをふって「どれが見やすいか」を一君自身に確かめていきました。その結果、「UDデジタル教科書体」というものが一番見やすいということがわかってきました。この書体は日本のフォントメーカーが開発したもので、弱視や学習障害など、文字を読むことが困難な子ども

にとつて読みやすい書体だと言われています。

一君のような見え方は、私たちにはわかりません。でも、わからないからといって「何もしないでいい」「努力がたりない」ということではなく、見えにくさや困難な部分に寄り添い、その部分を補うことで、「できるようにする」ための合理的配慮をしていくことが大切なのです。努力をしつら報われる、子ども達がそういう経験を積めるような大人の理解が大切なのです。

【見えやすい書体】

過度なストレスは心を鍛え、過度なストレスに同じストレスでも、何事もなかったかのようにつらく感じてしまう人もいます。ストレスに耐え

【わからなかった例】

問題5「心の発達と社会性」
次の文の()にあてはまることを書きなさい。
心は、記憶する、(①)を使う、理解する、機能と、うれしさや悲しさといった(③)と、



過去の『いっちらし』は、町ホームページからご覧になれます。

軽井沢町男女共同参画計画推進委員会の委員を募集します

町では、誰もが性別によって制約されることなく、心も生活も豊かさを実感できる男女共同参画社会を実現するために、軽井沢町男女共同参画計画に基づき計画的に施策を進めています。

今回、この計画の策定、変更、推進に関し、町と一緒に考え、活動を行っていただける軽井沢町男女共同参画計画推進委員会の委員を募集します。

- 任期 令和5年4月1日から令和7年3月31日まで
- 募集人数 2名以内
- 申込締切 2月28日(火)まで
- 申込方法 所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、男女共同参画社会に対する考えを400字程度にまとめたレポートを添え、郵送(申込締切日必着)・メールで申し込んでください。
- 申込書 軽井沢町男女共同参画計画推進協議会事務局(生涯学習課生涯学習係)で配布しているほか、町ホームページからもダウンロードできます。
- 選考方法 書類審査により選考します。
- その他 応募書類は返却しません。なお、応募書類の個人情報等は、委員選考の目的以外には使用しません。

【申し込み・問い合わせ】 生涯学習課 生涯学習係 ☎45-8695
メールアドレス shogaku@town.karuizawa.nagano.jp